

研究課題番号	1-1907
研究課題名	排熱で運用可能な高効率連続再生式PM2.5除去装置の開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	山本 剛

1. 委員の指摘及び提言概要

流動床での炭素 PM の低温燃焼のための基礎的な研究である。PM 燃焼成分の高効率捕集に関する新手法提案である点や論文発表が多くなされた点は評価できるが、中間評価時の評価委員のコメントについての検討が十分になされなかった印象を受けた。排ガスの特性の把握、反応装置の設計および運転操作、性能評価等の観点から、例えば、流動床の流動化速度、反応器の設備条件、無機物粒子や排ガス成分の残留性などの評価がまだ十分でないと判断される。また、ディーゼル発電機等の実証実験やFSにおいても、当初の目標であった300℃での性能、最適化、スケールアップ、工業レベルでの評価が不十分と判断される。

2. 採点結果

評価ランク：B